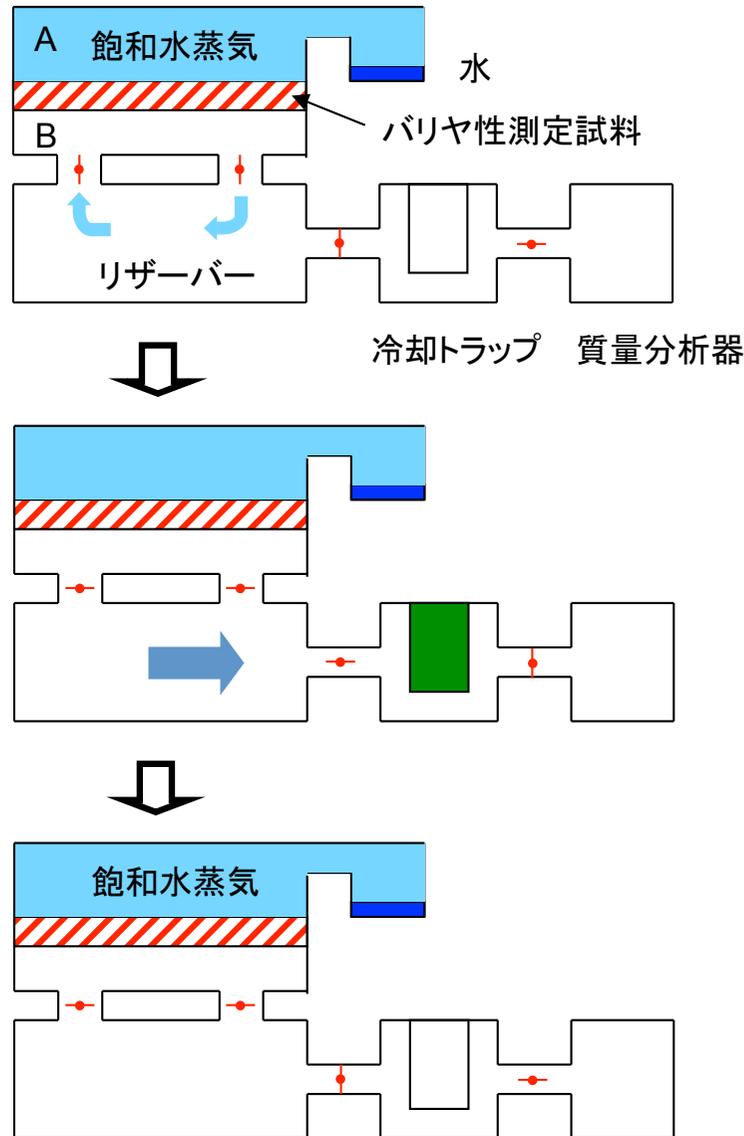


# 測定原理



被測定試料であるフレキシブルフィルムの両側に2つの空間A,Bを設け、Aを水蒸気で飽和した1気圧の不活性ガス中に暴露します。他の側Bは水蒸気を含まない1気圧の不活性ガスで満たし、気体を循環させます。

一定時間後にリザーバー中の気体を冷却トラップに接続し、水蒸気を完全に吸着させます。

トラップを含む空間を高真空排気系に接続し、不活性ガスを排気し、質量分析計を動作させて水蒸気分圧を測定しながら徐々に冷却トラップの温度を上げます。質量分析計により水蒸気分圧を測定し、あらかじめ測定した水分透過量との関係と比較することにより水分透過量を求めます。

